

## 目標達成計画

事業所名 グループホームこころ

作成日 : 令和 3年 12月 10日

評価結果

市町提出日 : 令和 3年 12月 13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1		身体拘束委員会が年3回しか行われていない為、年4回の開催をして記録を残し、更なる身体拘束をしないケアへの取り組みに期待する。	3ヶ月毎の委員会の開催と記録をしていく。	月1回のカンファレンスにおいて、現時点の身体拘束の必要性や、身体拘束になっていないか等、話し合いを持ち、職員全員への意識づけをおこなっていく。	6 か月
2		コロナ禍で運営推進会議が開催で出来ず、運営委員と情報交換が出来なかった。	電話、FAX、郵送などを使って、情報を共有していく。	定期的に電話、FAX、郵送などで、ホームの様子(ハード面、ソフト面)、入居者の様子(入退所・介護度の変化)、職員の様子などを情報共有する。	6 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。